

## 通常議員総会 寄り添い支援と政策提言を報告

通常議員総会では、令和4年度の事業報告や収支決算に関する5議案ならびに役員の補欠選任案が上程され、いずれも承認されました。(事業報告の詳細は、舞鶴商工会議所のホームページをご覧ください)

### 事業報告 — 総括的概要 —

我が国経済は、依然として新型コロナウイルスの収束が見えず、3年にわたる社会経済活動の制限が続いた上に、ロシアのウクライナ侵攻による世界的な原油・原材料価格の高騰や部材調達難に伴う物価上昇などにより、厳しい経営環境が続きました。

そのような中、舞鶴商工会議所では、認証飲食店向けのグルメクーポンの発行や各種補助金施策の実施により、事業者に寄り添った支援を行いました。

また、夏には、「百年産業の構築」をテーマとして、海洋分野とエネルギー分野の新たな産業基盤を構築すべきである旨の政策提言を行いました。

さらに、秋には、第34期の議員および役員の選任を行い、会頭・副会頭をはじめとする84人の新体制がスタートしました。そして、事業推進と組織運営にあたっては、「明日の舞鶴を地域ぐるみで」をモットーに、日本商工会議所や京都府・舞鶴市などの関係機関をはじめ、地域の多様な主体との連携を深め、新たな時代に対応するための体制基盤づくりに努めるとともに、新たなチャレンジと次なる成長を目指す事業者に寄り添い、地域で唯一の総合経済団体として事業に取り組みました。

### 主な事業内容 (抜粋)

#### 1. 提言および意見要望活動

「百年産業」をテーマに、浮体式大型洋上風力発電所の建造やグリーン水素製造プラントの誘致の検討など次なる産業基盤の構築について、舞鶴市や京都府に提言した。また、事業者へのワンストップ支援体制の構築や原油価格・物価高騰対策に関する支援など10部会の意見をもとに知事と市長に要望した。

#### 2. 地域活性化に関する事業

東西地区においてサプライズ花火を打ち上げ、新型コロナウイルス感染症の拡大で困難な状況にある市民と事業者を元気づけた。また、100円商店街などの地域イベントも支援した。

#### 3. 工業振興に関する事業

舞鶴工業集積協議会を通じて、新商品の研究開発と

販路開拓を支援した。商工観光センター1階に企業紹介パネルを展示し、同協議会と市内事業者の取り組みを紹介した。

#### 4. 商業振興に関する事業

グルメクーポン発行事業を市から受託し、市内の飲食店の支援と地域商業の活性化に努めた。また、Web活用に関するセミナーを開催し事業所のDX化に繋げた。

#### 5. 港湾振興に関する事業

京都舞鶴港の「みなとオアシス」への登録を受けて、「みなとオアシス京都舞鶴うみとびら」の運営協議会に参画し、西港におけるみなとを核としたまちづくりの促進に協力した。